

### 1 現行計画(苫小牧市スポーツ推進計画)の概要について

| 資料 4 −(1)

- (1) 計画策定:平成28年8月策定(令和3年4月改定)
- (2) 計画期間:平成28年度~令和7年度
- (3) 計画構成

### スポーツ都市宣言

基本理念

活気みなぎる「スポーツ都市」とまこまい
~スポーツを愛し、市民が活気あふれるまちへ~

1 市民すべてがスポーツを楽しみましょう

目標

2 力をあわせてスポーツのできる場をつくりましょう

- 3 時代をになう青少年のため、地域にも職場にもスポーツの機会をつくりましょう
- 4 世界に活躍できる市民を育てて広く世界の人と手をつ なぎましょう

視占

- 1 スポーツを「する人」
- 2 スポーツを「観る人」
- 3 スポーツを「支える人」
- ◇ 障がい者スポーツ

1 ライフステージに応じ誰でも気軽にスポーツができる機会を提供します

- ① 誰でも気軽にスポーツを楽しむ環境をつくります
- ② 子どもがスポーツに親しむ機会をひろげます
- ③ 高齢者がスポーツを楽しむ機会をひろげます
- 2 スポーツへの理解を深め地域でスポーツに参加できる機会を創出します
  - ④ 身近な地域でスポーツの交流ができる機会をつくります
  - ⑤ 地域文化として氷上スポーツへの参加を推進し地元を愛する心を育みます
  - ⑥ 多様な媒体による情報発信を行いスポーツへの参加をサポートします
- 3 スポーツ大会や合宿の誘致を行いスポーツを観る機会をつくります
  - ⑦ スポーツ大会の誘致を行いトップレベルのプレーを観る機会をつくります
  - ⑧ スポーツ合宿の誘致を行いトップレベルの練習手法を学ぶ機会をつくります
  - ⑨ トップスポーツ観戦の機会をつくりスポーツが持つ楽しさや感動を共有します
- 4 競技スポーツを支え世界で活躍する選手を地域で育み応援します
  - ⑩ 競技スポーツの活動を支援し世界で活躍する選手を育てます
  - (1) アスリートを育み応援することでまちの誇りと一体感を醸成します
  - ② トップアスリートとふれあう機会をつくりスポーツ振興につなげます
- 5 スポーツを支える人の拡大を推進します
  - ③ スポーツボランティアの活躍を推進しスポーツを支える輪をひろげます
- 6 民間事業者等と協力して誰もがスポーツに参加できる環境を整備します
  - ④ 民間スポーツ事業者や各種教育機関と協力し誰もがスポーツに参加できる機会を 提供します
- 7 それぞれの適性に応じたスポーツ活動を推進します
  - ⑤ 障がいのある方がスポーツを楽しむ機会をつくります
- 8 誰もが安全で快適に利用できるスポーツ施設の整備を進めます
  - (16) 誰もが安全で快適に利用できるスポーツ施設の整備を進めます



## 2 現行計画の目標値について

#### (1) 目標値

	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	H28年度 (策定時)	R3年度 (改定時)	R7年度 目標値
目標1	市民の70%が、週1回以上運動を行うことを目指します。	53.9%	58.2%	<u>70.0%</u>
目標 2	児童・生徒の75%が、運動やスポーツが好きになることを目指します。	66.3%	62.6%	<u>75.0%</u>
目標3	市民の40%が、市や地域等のスポーツ行事に参加することを目指します。	24.9%	24.5%	<u>40.0%</u>
目標4	本市が「スポーツ都市宣言」を行ったまちであることを、80%の市民に知って もらうことを目指します。	46.8%	37.7%	80.0%
目標5	市民の50%が、年1回以上スポーツ施設で観戦することを目指します。	35.7%	30.1%	<u>50.0%</u>
目標6	市民の20%が、スポーツボランティア活動を行うことを目指します。	9.5%	6.6%	<u>20.0%</u>
目標7	障がいのある人の65%が、週1回以上運動を行うことを目指します。		50.9%	<u>65.0%</u>

## 3 現行計画の進捗状況について

#### (1) 施策事業の実施状況

事業評価	H 28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5
A 順調に実施	25	28	24	35	18	21	22	25
B 概ね順調に実施	14	17	17	8	10	13	19	16
C やや遅れて実施	2				3	1	1	1
D 未実施			1	2	13	12	2	2
× Dのうち外的要因により未実施			(1)	(2)	(13)	(12)	(2)	(1)
合 計	41	45	42	45	44	47	44	44
A及びBの割合	95.1%	100.0%	97.6%	95.6%	63.6%	72.3%	93.2%	93.2%
×を除いたA及びBの割合	95.1%	100.0%	100.0%	100.0%	90.3%	97.1%	97.6%	95.3%



## 4 次期計画策定に係る考慮すべきポイント

#### (1) 現行計画の評価

- 目標値
- ・ 施策事業の達成状況

#### (2) 社会経済情勢等の変化

- 人口減少と少子高齢化の進行
- 税収減と社会保障費の増
- ・ ゼロカーボン、SDGs等の世界基準の浸透
- 多様性・共生社会の実現
- ・ 新型コロナによる生活様式の変化

#### 3) 本市におけるスポーツを取り巻く環境

- 全国規模の大会開催経験、実績
- スポーツによる地域経済活性化の重要性
- スポーツを通じた健康増進の促進
- 部活動の地域移行、全中大会の競技削減(冬季競技)

#### (4) 第3期スポーツ基本計画(スポーツ庁)※資料4-(2)参照

- 東京オリ・パラ大会のスポーツ・レガシーの継承・発展に資する重点施策
- スポーツの価値を高めるための新たな「3つの視点」
- 今後5年間に総合的かつ計画的に取り組む12の施策
- 感動していただけるスポーツ界の実現に向けた目標設定

#### (5) 北海道や本市における各種計画との整合性

- 第3期北海道スポーツ推進計画
- ト位計画である苫小牧市総合計画
- 関連計画である苫小牧市健康増進計画、苫小牧市障がい者福祉計画、苫小牧市子ども・子育て支援事業計画など



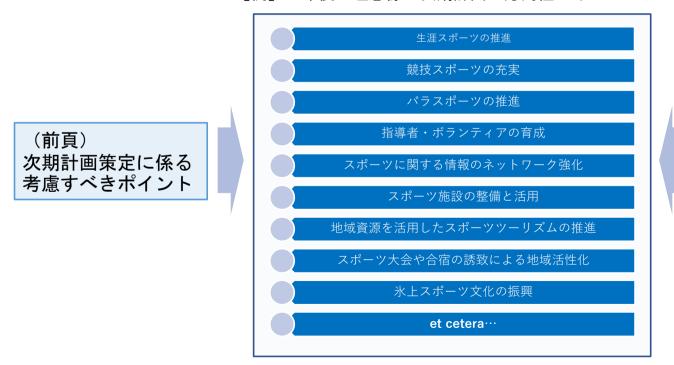
### 5 (仮称)第2期苫小牧市スポーツ推進計画(令和8年度~12年度 5年間)

- (1) 策定の進め方
  - 「次期計画策定に係る考慮すべきポイント」を踏まえ、市民アンケート調査、スポーツ関係団体等の意見を聴取
  - ・スポーツ推進審議会において、検討、審議(検討部会も併せて設置)

#### 【例】次期計画の構成



#### 【例】5年後の理想像・次期計画の方向性・キーワード



#### 市民アンケート

対象:16歳以上の市民3,000人: 障がい者関係団体

#### スポーツ関係団体

- ・スポーツ施設指定管理者
- ・スポーツ協会加盟団体
- ・プロスポーツチーム



## 6 策定スケジュール(予定)

時期	項目	内容
令和 6 年 7 月	◇ 令和6年度第1回スポーツ推進審議会	・次期スポーツ推進計画の策定スケジュール説明
15111 0 1 773	◇ 審議会委員へ次期推進計画に係る意見書配布	
8月	◇ 審議会委員より次期推進計画に係る意見書回収	
11~12月	◇ 令和6年度第2回スポーツ推進審議会	・市民アンケート調査の実施内容について審議 (苫小牧市民の運動スポーツ活動実態調査) (障害のある方の運動スポーツ活動実態調査)
令和7年 2月	◇ 市民アンケート調査の内容決定	
4 月	◇ 市民アンケート調査発送 ◇ 審議会委員改選	
5 月	◇ 市民アンケート調査回収	
6~7月	◇ 令和7年度第1回スポーツ推進審議会	・市民アンケート調査の結果について報告 ・推進計画の構成素案について審議
8~9月	◇ 令和7年度第2回スポーツ推進審議会	・推進計画内容について審議
o~9 H	◇ 第1回庁内検討委員会	・推進計画内容について審議
10~11月	◇ 令和7年度第3回スポーツ推進審議会	・推進計画内容について審議
	◇ 第2回庁內検討委員会	・推進計画内容について審議
12月	◇ 市議会常任委員会に報告	・推進計画内容について審議
令和8年 1月	◇ 令和7年度第4回スポーツ推進審議会	・推進計画(案)について最終審議
	◇ パブリックコメント実施	
3月	◇ 市議会常任委員会に報告	・推進計画最終案(案)について審議